

梅澤刺繍店

since 1949

今回のお店

梅澤刺繍店

あなただけのオリジナルを作れる！
お客さまに寄り添い幅広く手掛ける刺繍店

市電「行啓通駅」から徒歩9分の「梅澤刺繍店」は1949年創業、今年で75年目を迎える。作業服やユニフォーム、学校ジャージなどへのネーム刺繍といったB to Bの注文から、個人の方の依頼まで幅広く対応する、地域に根差した刺繍店だ。

そのルーツは、真駒内に米軍基地があった頃、代表の小林靖政さんの大伯父が米兵向けにワッペンを作っていたことにさかのぼる。その後、ボウリングブームによるボウリングシャツへの刺繍や、よさこいの法被への刺繍など、時代の変遷とともに仕事も増えていき、2代目の父親から小林さんが会社を引き継いだ。

刺繍できるものは、衣服やタオル



高温に強い刺繍は、サウナアイテムとも相性抜群



ワッペン製作も依頼可能



刺繍専用の機械

など定番といえるものから、ドッグウェアまで多岐にわたる。「一個から注文可能で、刺繍したいものをお持ち込みいただけます。例えば、シャツにインシヤルを刺繍したり、ハンカチにオリジナルのイラストを刺繍したりすることもできますので、プレゼントにもおすすめです」

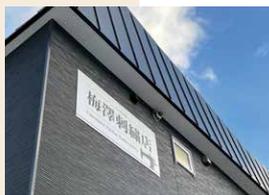
HPから刺繍にしたい画像や依頼内容を送信すれば見積もりを作成してもらえるため、初めて依頼する場合でも安心できる。「分からない点も多いと思いますので、まずはお問い合わせください。他店に断られてしまった場合でも、なんとか工夫して実現できる方法を見つけて、できる限り要望にお応えしています」

刺繍を身近に感じてもらえるよう、SNSでの発信やイベントへの出店も行うという。昨年はサウナイベント「サウナの街サッぽろ」にも出店。刺繍入りのサウナハットなどを販売したほか、その場で手持ちのタオルやサウナアイテムへの刺繍を行った。

「もっと気軽に、そしてもっと多くの方にお問い合わせ、注文をいただけるような店づくりをしていきたいです。店内にカフェを設けて、刺繍を待っている間にカフェを楽しめるような空間をつくりたいという展望もあります。また今後は、着物をリメイクする際に刺繍を施して、刺繍で価値をプラスできるような事業を考えています」

Information

梅澤刺繍店



住 札幌市中央区南15条西10丁目3-1

TEL 011-312-8712

休 土日祝

営 9:00~17:00

URL <https://umezawashisyu.com/>